第3回蒲郡市シティセールス基本方針策定委員会 会議録

開催日時	令和3年6月10日(木)午後2時~		
開催場所	蒲郡市役所北棟集会室		
出席者	『蒲郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡郡	針 お プ い 中理 事営会 地 蒲 副代 課 課 課 課 課 課 票 要	池 千水松伊鹿金小長笹細金成浅松高小廣川小三田 賀野岡藤野澤林瀬野井子瀬野井橋田中畑澤浦高 充順祐健公利俊克弘政哲貴勝英晃芳朝明良次啓 能也志二朗保雄夫明雄三章貴樹 弘洋義充七郎
	【事務局】 蒲郡市観光商工課シティセールス推進室 室長 小山道徳 ッ 主事 来本晃彩		• • •
議題	(1) パブリックコメントの内容と回答(案)について(2) 最終案について(3) 推進体制について		
会議資料	資料1 蒲郡市シティセールス基本方針(案)資料2 パブリックコメント募集で提出された意見及び意見に対する考え方		

資料3 蒲郡市シティセールス推進体制 1 開会 (事務局) 本日は、大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございま す。ただいまから、第3回蒲郡市シティセールス基本方針策定委員会を 開会させていただきます。 委員会の開催にあたりまして、委員長からご挨拶をいただきます。令 和3年度の市の機構改革におきまして、この4月から産業環境部が産業 振興部となり、委員長を務めていた産業環境部長の贄部長から産業振興 部長の池田部長に変更となりましたので、池田部長に委員長を務めてい ただきます。 池田委員長、一言、ご挨拶をよろしくお願いいたします。 2 委員長あいさつ (池田委員長) みなさんこんにちは。 常日頃は委員の皆様におかれましては、シティセールスの各事業につ いてご理解・ご協力いただきまして、ありがとうございます。また、蒲 郡市政に格別のご協力をいただきまして、ありがとうございます。 会議内容 本日は第3回委員会ということで、委員の皆さまには昨年9月からご 参加いただき、5月にはパブリックコメントを実施しました。17日に は市議会経済委員会において、最終の報告をさせていただきます。 新型コロナウイルス感染症の発生により緊急事態宣言中ですが、最終 的な策定委員会としての決定をただきたいと思い、お集りいただきまし た。 この基本計画については官民一体となり、シティセールスのあり方、 方向性を定める重要な方針です。 限られた時間となりますが、より良い方向に進むように、ご協力のほ どよろしくお願い申し上げます。 (事務局)

本日の流れについて、簡単にご説明申し上げます。

次第をご覧ください。このあと、次第の3議事に入りまして、(1)パブリックコメントの内容と回答(案)についてです。先日皆様にも送付させていただきました、蒲郡市シティセールス基本方針(案)について、1か月間のパブリックコメントを行いました。そこでいただいた意見とそれに対する回答(案)について、ご確認いただきます。

続いて、(2)の最終案についてです。パブリックコメントを受けての基本方針の最終案について、ご説明させていただき、ご確認いただきます。

そして、(3)の推進体制についてです。基本方針の最後のところにも 記載がありますが、今後、さまざまな団体と協力してシティセールスを 推進していくために、新たな組織を設けたいと考えており、その体制に ついて、ご意見をいただきたいと思います。

概ね3時半ごろの終了を予定しています。

次に、配布資料の確認をさせていただきます。

資料1 蒲郡市シティセールス基本方針(案)

資料2 パブリックコメントの内容と回答(案)

資料3 蒲郡市シティセールス推進体制(案)

不足している資料はございませんでしょうか。

それでは、これからの議事進行は、要綱第5条第1項の規定により池 田委員長に議長をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(池田委員長)

それでは、会議の議事進行をさせていただきます。皆様方のご協力を お願いします。

※以下、である調で記述

3 議事

(池田委員長)

一つ目の議事として、「パブリックコメントの内容と回答(案)」について、事務局から説明をお願いする。

(1) パブリックコメントの内容と回答(案) について

(事務局説明) 資料2を説明

【質疑応答】

(委員長)

ただ今の事務局の説明について、ご質問・ご意見は。

文化的なこと、風土、景観、スポーツなど多岐にわたって具体的な例でご意見をいただいた。

ご質問はよろしいか。

ありがとうございました。

(2) 最終案について

(池田委員長)

次の議題、最終案について事務局説明を。

(事務局説明) 資料1を説明

(池田委員長)

今の説明の最終案について、何かご質問等は。

昨年9月の、短い期間で方針、コンセプト、ロゴ、施策の方向性、推 進体制など盛りだくさんの内容であるが、よろしいか。

それではここで最終的な決定をさせていただく。 ご異議は。

(なし)

では、この内容で決定ということで、次の議題に入る。

(3)推進体制について

(池田委員長)

次の議題、推進体制について事務局説明を。

(事務局説明) 資料3を説明

(池田委員長)

今の内容について何かご質問は。

(松岡委員)

基本方針について委員の皆さんから承諾が得られ、推進体制ということでご提案いただいた。

商工会議所は青年部を中心にシティセールスプロジェクトということで具体的な活動を展開してきた。ロケの誘致、ガマゴリうどんを中心に促進に取り組んできた。

その中の課題としては、メンバー以外の方々とのつながりをつくること。この推進体制ができれば、我々の進めてきたプロジェクトがさらに 広がりを持って展開することが期待できる。

今進めているプロジェクトもあり、新しい推進体制でどう取り組んでいけるのか、プロジェクトの動きが滞らないように配慮しながら進めていければと考えている。

シティセールスの具体的なプロジェクトとして、今年から蒲郡ベンチアートプロジェクトについて委員会を4月に立ち上げて展開を進めている。

この方針に沿った形で蒲郡のロケーションを生かしたスポットについて市民の意見をいただいて、そこで魅力を新たに発信したい。

がまごおりじなるの一つの事業として、早く認定をいただいて進めていきたい。認定制度の創設についてもお願いしたい。

(池田委員長)

事務局、何か。

(事務局)

ベンチアートプロジェクトとシティセールス協議会が求めていること は近いものであり、体制や関係をよく話し合って検討していきたい。

(池田委員長)

次、小林委員どうぞ。

(小林委員)

蒲郡はかなりポテンシャルがあるが、市外に発信する力は弱い。

保育児のお母さん方は、子育てがしやすいということであるが市外に 知られていない。

平成のはじめ頃には蒲郡は岡崎より地価が高かったが逆となった。観光も大事であるが、定住者を増やすためには、若い世代に蒲郡は子育てしやすいとPRを進めたらよい。住宅関連、不動産関連の事業者も含めて、進めていくべきである。

(事務局)

子育て支援課の子育てのしやすさのアピール、企画政策課の住みやすいまちづくりのPRと一体的に進めていくことが重要になってくる。これを機会として、より話し合って効果的なPRを進めていきたい。

不動産業の参画についても重要であり、いろんな方々にかかわっていただきたい。

(池田委員長)

総合計画も策定されており子育てについて重要ととらえており、そういった点も基本方針とともにPRしたい。

そのほかご意見は。

委員には昨年から計画の策定までおつきあいいただいたが、今後の新 しい推進体制の構築には引き続きお願いしたいが、そのほかの方も巻き こんでより一層のパワーアップをしたいので、ご協力をお願いしたい。 それでは予定の議事を終了させてただく。

4 その他

(事務局)

池田委員長ありがとうございました。 それでは、事務局からは3点ほど。

1点目として、本方針と同時に製作を進めてまいりました、シティセールス推進をピーアールするためのWEBサイト、ポスター、動画につきまして、ほぼ完成しておりますが、内容としてみんなで力を合わせて始めようという内容で仕上げておりますので、推進体制が整った段階で、

一斉に露出を図ってまいりたいと考えております。

2点目として、新たな組織体制につきましては、各団体のご理解をいただくため、別途事務局がお伺いさせていただき、ご説明に上がりますので、その際にはぜひよろしくお願いいたします。

3点目として今後のスケジュールですが、6月17日の市議会6月定例会経済委員会において報告させていただきます。その後、6月23日に上位計画である総合計画が認められる見込みで、その後6月30日をめどに本方針を策定していきたいと考えております。

5 閉会

それでは閉会に当たりまして副委員長にご挨拶をいただきます。

(千賀副委員長)

本日はお忙しい中、お集りいただきまして、ありがとうございました。また、本日審議をいただきまして、ありがとうございました。

シティセールスプロジェクトとしての活動は、商工会議所の松岡委員 のご説明のように、10年間程行ってきました。

本日をもって、この案を議会に諮っていただいて官民一体となって事業を進められるのはありがたいことです。今までは、国や県、市の予算で事業を行ってきたのではなく、予算がなければつくればよい、寄付をもらえばよい、ということで進めてきました。

一つお願いしたいのは、資料3について、これから官民一体で、協力できることはボランティアでやっていただく。

昨日も水野委員と話していたが、ロケについては楽しいからできる。 ボランティアについては、頼んで来ていただくのではなく、山田孝之さんが来るので来たいという動機でもよいです。楽しんでやっていただきたい。蒲郡のためになることを楽しんでしたいという気持ちを市内で広げていきたいと思っております。

今までやってきた行事全て人力が必要です。市内官民一体で進めることは、これから間違いなく必要だと思います。蒲郡は広報が下手という指摘もありましたが、ロケを誘致してこんなにすばらしいところがあるよ、蒲郡をみんなに見せていきたいという気持ちで活動しています。子育てがしやすいということはなかなかPRしてこなかったが、行政とタッグを組んで広げるべきものは広めていきたいと思っております。

チーム蒲郡として皆様と一緒になって PR を行いたい。若い人にはSNSで発信することが必要です。総代会の時にLINEでと言ったらできないという方も多かったが、これからはSNSを使う方向になっていきます。みんなで声を掛け合って仲間にしていくことが重要だと思います。

私が住む町では、仕方がないのでスマホを買ったという高齢者もおりました。きちんと情報が来ると説明すれば、皆さん納得しスマホを使います。

映画のロケにボランティアで参加していただく。動機は山田孝之に会いたいでも良いのです。楽しみながらまちづくりをしていけたら最高です。

これから官民一体で市民を巻き込み、楽しい住みよいまちづくりがで

きるように、皆さんのご協力をいただきながら活動を進めていきたいと 思います。

ありがとうございました。

(事務局)

千賀副委員長、ありがとうございました。

それではこれをもちまして、第3回蒲郡市シティセールス基本方針策 定委員会を閉会いたします。

長時間にわたりありがとうございました。